

第一期工事が竣工

この間せまい講堂と、教室で不自由な勉強を続けていた四百名余りの児童は木の香も新しい新築校舎に移った。

同日の竣工式と同時に才二期工事（工費七百六十八万円。七教室、講堂、一九五坪）が着工された。才二期



外九氏にも消防協会表彰

県消防協会では、去る四月十八日、高知市中央公民館で県下消防団員、優良民間団員の表彰を行ったが、本村間係分としては次の諸氏がその表彰を受けた。

【国家消防本部表彰】大豊村団長 小島清利 大田口	長 島村正実（大田口）
【日本消防協会表彰】分団	【県消防協会表彰】分団長 北村守正（永瀬）▽北村清富（大久保） 班長▽久保利雄（大田口）▽竹村清盛（舟戸） 団員▽中西重久（大田口）▽原良夫（大田口）▽都築明男（川戸）▽森下嘉至（大田口）

大豊村婦人総会

村婦人会では三十一年度定期総会を三月二十四日役場会議室で開催した。当日出席した会員は約六十名で前議長は午前十時から開かれ三十一年度事業及び会計の報告があり、三十二年度事業計画、予算等が討論採決された。

次に、自主団体の当然の行方として、会費徴集の件が執行部より提議された結果、会員一人より年額十円（内五円が村婦人会、五円が各校下の分）を徴集することに意見の一致をみて会則が修正された。

又、役員改選は、会長、副会長共それより再任され再任された役員より挨拶があつて閉会し、レクリエーションの舞踊を楽しみ、映画「少年死刑囚」を鑑賞し、午後四時半解散した。

成果を挙げた

館で開催された大豊村主催
オニ二回赤ちやんコンクール
は大豊村医師
会長、県立児
童相談所長、
本山保健所長
等の手により
、身体検査と
智能検査が行
なわれた結果
各地区の予選
を通過して参
加した粒より
の三十名の乳
児の中から次の十名が入選
とし、三谷村長から表彰状と
記念品が贈られた。
又、選外の者に対しても
参加記念品がもれなく贈呈
された。

【優良】 秋山龍二（中央）
田中良典（杉）
【佳良】 沢田俊一（杉） 植
村敏美（杉） 榮枝章（山
口） 岡山幸一（西川）
【良】 桑名長広（西程ヶ内）
三谷雄一（西川） 武内正
明（馬瀬） 美濃幸臣（杉
尚、乳児養育が特に顕著で
あつた次の二名のお母さん
には努力賞が授与された。

努力賞 上地聖子（柚木）
西岡徳恵（久寿軒）

舟戶社会學級



を受けて、昨年五月から研究を続けて来た舟戸社会学級が、その研究成果を去る三月十三日に大田口小学校講堂で発表し、同月三十日に三十一年度の閉講式を行った。

が、大田口小学校の教育委員会より、感謝状と記念品が贈られた。又、夫婦十組、皆勤一人、精勤七名にもそれぞれ表彰と記念品が贈られた。

閉講式は前記表彰状授与の他、教委會及び学級生代

人事異動

大豊村役場

四月一日發令

()内は旧在。●は現任

經濟課長 西村泰登(東
豐永支所長)

厚生課長 山中万石(稅
務課)

東豐永支所長 宮内正章
(經濟課長)

總務課財政係長 渡辺盛
男(●總務課長)

稅務課稅務係長 小笠原武英

課庶務係長()經濟課長
補佐 河野茂樹(經濟課
農政係長)

●稅務課長 補佐 佐兼村民政係長 松岡行
雄(厚生課)

●厚生課長 補佐 兼保健係長 重森元
龜(稅務課)

●厚生課課長 係長 兼選舉管理委員會
事務局長 米枝万福(西豐永
支所)

●西豐永支所長 補佐 宮本
興策(西豐永支所)

●東

小笠原長猪氏

村連合青年団役員会

村連合青年団では去る三月二十六日に村役場会議室で役員会を開催し、役員の大改選、新年度事業計画の大要を樹立した。

新役員は次の通り。

(一) 内は住所

〔司長〕 小笠原長住(大王)

〔副司長〕 渡辺充康(小中内、西谷敷子(庵谷))

〔書記会計〕 岡崎崎(茂茂)

〔総務部長〕 今井一清

(二) 西久保〔体育部長〕 小笠原重夫(日浦) 副 小笠原原重夫(日浦)

〔社会部長〕 都暢芳(落合)

〔文化部長〕 築幹夫(穴内一區) 副 堤策幹夫(穴内一區)

〔家政部長〕 西村喜美子(八畝) 副 笹岡裕子(八畝)

〔産業部長〕 大利保(黒石) 副 西岡宗才(北川一區)

〔文化部長〕 中西哲司(大砂子) 副 安岡富美子(久寿軒)

農地と採草放牧地の
転用制限について

近時経済界の変革と食糧事情の緩和、商工業の発展等に伴う現象として農地の転用（使用目的変更）は日をおつて漸増の

許可をうけたのち施行する等違反なき様特にお願いたします。

農地法第四条
第五条の制限抜率

大豊村農業委員会

取締りを強化

大豊村農業委員会

同法の規定による制限の対象となるのは、農地を農地でなくする行為である。従つて農地を転用せんとする者は左に掲げるものを除き知る事の許可を受けなければならない

同一事業の目的に供する農地の面積が五千坪を超える場合は農林大臣の許可を要する

一、近く農地を耕作以外の目的に使うことが相

三、国又は都道府県が農地を転用する場合。

四、土地收用法、鉱業法都市計画法その他の法律により收用又は使用する場合。

五、農地の保全又は利用増進の爲農業用施設の用に供する場合。

六、その他省令（則五）で定めた場合。

罰則規定

右条項に違反した場合は農地法才九十二条才一項の規定に依り三年以下の懲役又は十萬元以下の罰金に処せられる場合がある。

定

以下の一項
以下の罰
場合があ

本村農業を振興

子(稅務課) 岡仁司(農業委員會事務局)
西田(農務課) 〇農業委員會事務局
笹岡桂助(稅務課) 〇西豐水支所 佐野干津子(東豐水支所) 〇東豐水支所上村惠美子(西豐水支所) 〇西豐水支所今井一清教育委員事務局 〇議會事務局書記長 三谷博親(議會事務局)

退職 久保良(稅務課臨時雇) 〇退職 小笠原泰弘(經濟課臨時雇)

年計画で行なうと云う大豊村農業振興計畫が出来た。村内の各農業関係団体で組織されているこの協議会は二月に於て、四月に会を持つて慎重な検討を進めてゐるが尚完備化する爲に村民の盛り上げる声を反映せしめようとしている。振興対象は、水稻、麦、畑作營農の改善、冷涼地園芸の振興、採種園芸の振興、茶葉の振興、落葉果樹の振興、畜産振興、勞働能率の

林業振興、蠶業經營の改善となつてゐり、これらの計畫がすべて実行された曉には約一億円の増收となつて本村の農業形態も一変するところになる。

本計畫は各団体によつてそれぞれ研究されてゐるが、挙村一致で推進した確実なる成果を挙げて行く爲には尚研究の余地があり、なにより村民の協力、理解が必要であらう。

一千億減税に對應

新、氏名 (四)

大田口部長	門脇久繁(室戸署)。	退職	中岡勝正(大田口部長)。
保元男(高知署)。	寺内久	穴内山	後免川
長男吉(寺内)。	穴内山	三井	竹
崎崎清(穴内)。	本山	山口	門
本伝(川口)。	川口	大田口	竹
田孝男(後職)。	本山	大田口	竹
島進(大田口)。	大田口		
永井正尾(大橋)。			

國鉄駅長異動

長い間わたし達の待ち望んでおりました一千億円の減税がいよいよ今年四月から実施されることとなりました。

正確に申しますと、昭和三十二年分一、〇九一億円平年分(昭和三十三年以降二分一、二五〇億円の減税ですが、これによつて給与所得者や事業所得者の方々に比べても速いままにはなつてくために重要なことが、約半分に近い減税とな

るだけ貯蓄面にふり向けることが、個人のためにも、国の財政政策面からも強く要請されるわけであります。こうした点では、全国的に行つて、郵政省では、全国的に「一千億円減税郵便貯金特別増強運動」を実施することになりました。

御承知のように、郵便貯金は、わが国の経済政策を行つてゆくためにはなくてはならないもので、重要な

郵貯特別増強運動

詩

入道雲が旅立つた後の空に
おれの胸に
溶けこみそうな雲が
寂しそうちに笑つている。
わらすべ一本笑へた山は
口を「へ」の字に
うらめしげに空を見ている
たゞうらめしげな目
誰かを、慕たつて、探して
寂しさを
じつとこらえている目。
彼の顔は
希望の中に寂しさを
寂しさの中にも、寂しさを
その他の事には
無表情である。
秋空の実に
続きそうなる頃まで
続きそうなる顔
おれ、おれと同じじやあな
うか。

七年には六〇、一五〇億円の
減税が行われました。
しかしこれらは、インフ
レによる物価値上りのため
帳消しにされてしまひ、実
質的には、国民の租税負担
は、ほとんど軽くならなかつたが
が実体でありましてインフ
レが国民の生活安定にとつて、
いかに大敵であるかが容易にうかがえる
と存じます。

今回の減税でも、これによる
増加所得がすべて消費面に
廻ることとなりますと当然
物価にもひびき、生計費の増大をきたすことは
明らかであり、インフレ助
長にもなりかねません。国
民経済の安定を図るために
は、どうしてこれをする

施設、税場、公民館等の公
共施設、道路、港湾、橋等の
土木施設、病院、診療所
等の医療施設、その他住宅
水道、電気、交通等の公共
事業に利用されているほか
国民金融公庫、中小企業金
融公庫等への貸付財源とも
なつて、国民生活の安定と
福祉の増進に偉大な力を果
して参りました。

四国四県でもこの資金運
用部が大三〇二億圓、県にも
のぼるばう大額が、栗、市
町村等へ貸し出しが活用
されております。

このような郵便貯金の重
要性にかんがみ、郵便貯金
の増加を図るため、懸命の
努力をいたしております。
皆様の御協力を御願ひ申し
ます。

(三浦 隆)